

府県でも アルファルファ 栽培にチャレンジ

# 「ネオタチワカバ」

《高温多雨条件に適応する品種》

1. 「タチワカバ」より多収であり、特に利用1年目の収量が高い。
2. 耐湿性が強化され、停滞水のない畑で安定して栽培できる。
3. 菌核病、アブラムシに対して実用レベルの抵抗性を持つ。
4. 耐倒伏性は「タチワカバ」と同程度で早期繁茂性品種としては強い。

アルファルファ品種の性能比較

	ネオタチワカバ	ツユワカバ	タチワカバ
耐湿性	○	△	×
菌核病抵抗性	○	△	×
アブラムシ抵抗性	○	△	×
耐倒伏性	◎	△	◎
収量性			
南東北～関東	○	△	△
中部～東海	○	○	△
四国～九州	○	◎	△



適地：

- ・東北地方南部から九州まで  
(耐雪性「弱」のため、多雪地帯を除く)

採草利用における年間の刈取り回数：

- ・本州で4～5回
- ・九州で5～6回

《愛知県農業総合試験場 育成品種》

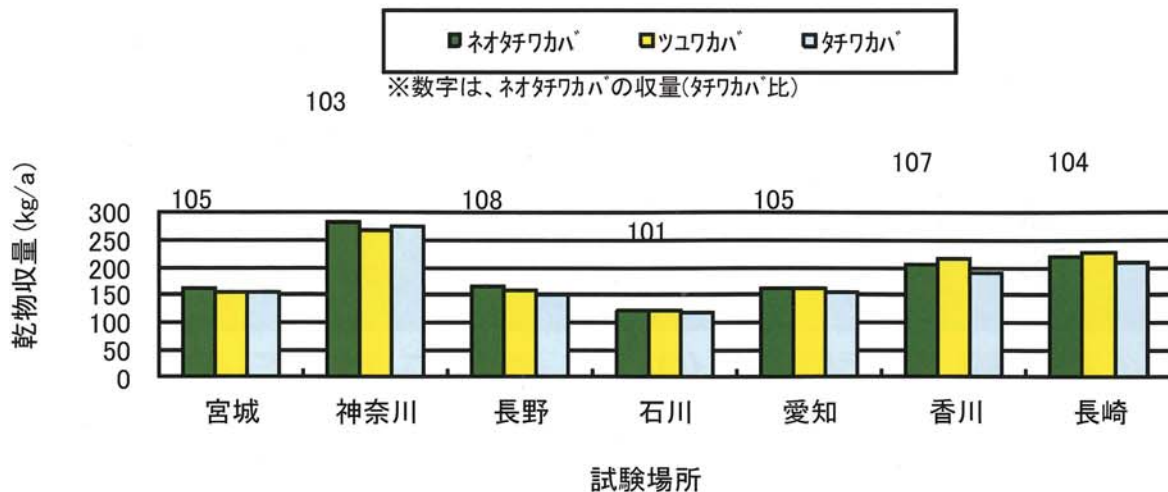


図1. 年合計乾物収量(利用3年間の平均)

表1. 「ネオタチワカバ」の耐湿性、菌核病抵抗性、アブラムシ抵抗性、耐倒伏性

品種名	耐湿性	菌核病抵抗性	アブラムシ抵抗性	耐倒伏性
	湛水処理後 収量ツユワカバ <sup>®</sup> 比 (%)	接種後生存 率 (%)	アブラムシ放飼後 茎葉重ツユワカバ <sup>®</sup> 比 (%)	1:強 9:弱 (評点)
ネオタチワカバ	112	25.4	145	3.6
ツユワカバ	100	12.7	100	4.8
タチワカバ	82	6.3	74	3.7

## <アルファルファ栽培に参考となる技術・情報>

- コート種子を利用すると、根粒菌着生が確実にになります。
- 除草剤処理同日播種法により、播種後の雑草を大幅に減らせます。
- フォーレージマットメーカーの利用により、収穫時の脱葉や踏圧を軽減できます。
- 堆肥を有効利用でき、購入肥料代を節減できます。  
→ <http://cryo.naro.affrc.go.jp/pamph/guide.pdf> (北海道農業研究センター)
- トウモロコシ-アルファルファ輪作体系で高泌乳牛向け高蛋白質自給飼料供給が可能  
→ <http://www.naro.affrc.go.jp/top/seika/2005/nilgs/ch05013.html> (畜産草地研究所)
- エンバクとの混播により、定着時の雑草の抑制が出来ます。  
→ <http://rms2.agsearch.agropedia.affrc.go.jp/contents/JASI/pdf/PREF/40-2768.pdf>  
(愛知県農業総合試験場)

【育成機関】 問い合わせ先：

(独) 畜産草地研究所 飼料作物育種研究領域  
飼料作物育種研究グループ

TEL&FAX：0287-37-7550 (直通)